

Workflow



作業範囲

エアコン内部の高圧洗浄 / 外装カバー / フィン（熱交換器） / ファン
フィルター / ドレンパン / 作業場所の簡易清掃作業範囲

1. エアコン周辺の家具の養生-(約10分)

エアコン清掃中の汚れが周りに飛び散らないように、壁、床、ソファーなど作業周り養生用シートを使ってカバーします。

2. エアコンの分解-(約20分)

エアコンのカバー、フィルター等を丁寧に外します。分解すると普段見ることができない熱交換器部分(アルミフィン)部分まで掃除できるようになります。

3. エアコン基盤部分の養生-(約10分)

エアコン心臓部である基盤部分が濡れないように念入りに養生します。基盤部分が濡れると漏電やショートの原因になるためです。エアコン下にビニールの受け皿をしっかりと設置し、エアコン洗浄時に出てくる汚水が床に置いたバケツに溜まるように調整します。

4. フィンやファンの洗浄-(約20分)

養生後、エアコン内部の洗浄を開始します。内部洗浄時には、エアコン内部全体に洗剤を吹き付けます。

汚れをよく落とすアルカリ性洗剤や、カビに効果的な塩素系洗剤を使います。市販のエアコンクリーナーでは取り切れない汚れも一気に取り除くことができます。仕上げには、カビ防止剤を吹き付けます。

5. 高圧洗浄機での洗浄-(約25分)

洗剤を吹き付けた後、エアコン専用の高圧洗浄機でアルミフィンの奥までついている汚れをしっかりと洗浄します。

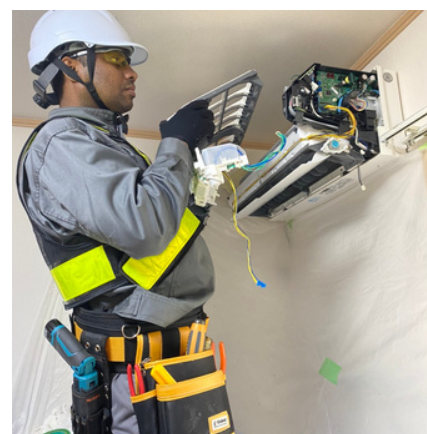
嫌な臭いの原因となるカビ菌をしっかりと洗浄し、汚れた水が切れない水に変わるまで、しっかりと洗い流します。その後、エアコンをオンにし、内部を乾燥させます。

6. 部品の洗浄-(約15分)

取り外した部品（フィルター・カバー・ユニット等）を洗浄します。部品の洗浄には浴室やベランダなど場所をお借りします。高圧洗浄機で埃や汚れを洗い落とします。カビの再発を防止するために、細部にわたって丁寧に洗浄し、乾かします。

7. エアコンの組み立て-(約15分)

エアコンの内部と部品の洗浄が終わり、乾燥まで終了したら、ユニット、カバー、フィルターを組み立て、動作確認を行います。冷・暖房が正常に動くことが確認できたら、作業終了です。





私たちは環境保全を支援しています

私たちは、エアコンの清掃サービスを通して、アレルギーのある子供や家族のために、ほこりのないクリーンな環境をつくれます。自然で環境に優しい洗剤を使用しているため、当社の洗浄は人と環境のどちらにも安全です。

ご家庭用から大型施設の空調まで、あらゆるエアコンのクリーニングを請け負います。

- 1) ご家庭用のエアコンクリーニング
- 2) 業務用空調設備クリーニング
- 3) 業務用換気扇 クリーニング
- 4) レンジフードクリーニング
- 5) 換気扇クリーニング

Q. なぜエアコンを綺麗にする必要がありますか？

A. それには、3つの重要な理由があります。

1. 電気代の節約

TDFは、汚れたエアコンを綺麗に清掃した後、最大約10%の電力使用量を節約することができます。汚れている場合は、空気を冷却または加熱するために、通常よりも一生懸命働く必要があり、より多くの無駄な電力が使用されます。

2. カビや菌の発生を防ぐ

定期的に使用されるすべてのエアコンは、真菌、カビ、細菌などの「微生物汚染」に侵されます。エアコンはそのような汚染物質に最適な環境であり、エアコンのスイッチを入れるたびに空中に浮かび上がります。これは喘息やアレルギー持ちの方、お子様、お体の弱い方にとって悪い環境です。TDFは微生物汚染を根こそぎ綺麗に清掃するため、健康な空気のある環境を提供できます。

3. エアコン寿命の長持ち

定期的に掃除されたエアコンは、掃除されていないエアコンよりもずっと長持ちします。新しい車を購入し、それを修理したことがない場合、寿命が最大75%簡単に短縮されます。エアコンも同じです。

このことはあまり知られていないため、フィルターのクリーニングで十分だと考えられています。実際、フィルターのクリーニングは「基本的なメンテナンス」にすぎません。定期的な使用後、ヘッドユニット全体も清掃する必要があります。